



Kumamoto City

News Release

令和7年（2025年）10月29日

熊本城天守閣企画展示「宇土櫓を解く～解体調査成果から見える歴史～」の実施について

熊本城調査研究センターが半年ごとに調査成果等を公表している熊本城天守閣内の企画展示について、展示内容を入れ替えます。ついではその公開初日である11月5日に、下記の通り報道向け説明会を開催します。

- 1 日 時 令和7年（2025年）11月5日（水）10：00～11：00（予定）
※南口から入園して、10：00に天守閣前広場にご集合ください
- 2 場 所 熊本城天守閣内 企画展示コーナー
- 3 内 容 令和7年（2025年）11月5日から令和8年（2026年）3月まで、令和7年（2025年）度下半期の熊本城天守閣企画展示として、「宇土櫓を解く～解体調査成果から見える歴史～」を開催します。宇土櫓の特徴やこれまでの歴史のほか、現在進んでいる建物・石垣の解体調査の成果を紹介します。
- 4 関連企画 熊本城復旧シンポジウム「宇土櫓を解く～解体調査成果から見える歴史～」
日時 11月22日（土）12：30～16：30（12：10開場・受付開始）
※別添チラシ参照
- 5 取材に関する留意事項
 - ・取材者は、各社の腕章または社員証を付けてください。また、駐車場はありません。
 - ・内容について、一部変更の場合があります。
 - ・一般の方もいらっしゃいますので、撮影の際はご配慮をお願いします。

【お問い合わせ先】
熊本城調査研究センター
電 話 096-355-2327
所 長 岩佐（いわさ）
主 幹 増田（ますだ）



参考：展示風景（前回の企画展示）



参考：展示風景（前回の企画展示）

熊本城復旧シンポジウム

宇土櫓を 解く

～解体調査成果から見える歴史～

申込不要
先着200名

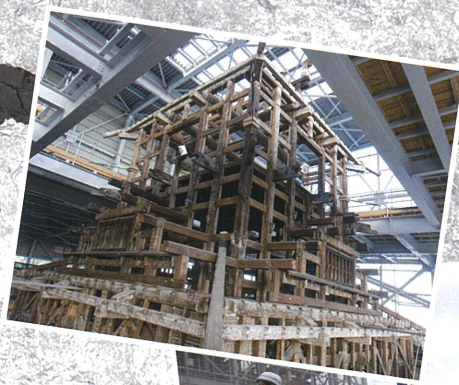
日時

2025年

11月22日(土) 12:30～
(12:10開場)

会場

熊本市国際交流会館ホール(6・7階)



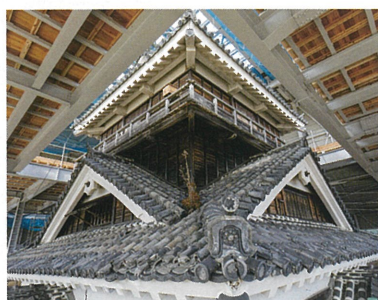
主催/熊本市 熊本城調査研究センター

熊本城復旧シンポジウム

宇土櫓を解く

～解体調査成果から見える歴史～

熊本城で唯一現存する五階櫓である「宇土櫓」。現在、平成28年熊本地震からの復旧工事において、櫓と石垣の解体調査が進んでいます。このシンポジウムでは、宇土櫓が現在に至るまでどのような歴史を歩んできたのかを振り返るとともに、解体で明らかになった調査成果についてご報告します。さらに、学術調査を経て国宝となった松江城天守と比較することで、宇土櫓の特徴を明らかにしながら、その価値に迫ります。



内 容

12:10 開場・受付開始

12:30 開会/趣旨説明

12:40 「宇土櫓の概要について」

木下泰葉（熊本城調査研究センター）

13:00 「宇土櫓解体調査成果速報」

陣田武史（復旧整備課）

久保亮介氏（文化財建造物保存技術協会）

13:50 「宇土櫓続櫓石垣解体調査成果速報」

佐伯孝央（熊本城調査研究センター）

14:30 「国宝松江城天守と石垣調査について」

飯塚康行氏（松江城・史料調査課）

15:30 シンポジウム 司会:伊東龍一氏（熊本大学名誉教授）

16:30 閉会

アクセス



熊本市電 花畑町 徒歩約5分

桜町バスターミナル 徒歩約5分

※駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

オンライン配信

Youtubeで
リアルタイム配信を
行います。

詳細は
こちら



主 催

熊本市 熊本城調査研究センター
TEL.096-355-2327